

大学生・短大生の就職内定は3年ぶりに好転！

(平成16年10月1日現在：厚生労働省・文部科学省調査より)

平成16年12月 旺文社 教育情報センター

さる11月10日に発表された、厚生労働省および文部科学省の就職内定状況に関する調査によると、来春卒業予定で就職を希望している大学生の就職内定率(以下、内定率と略)は、10月1日現在で61.3%(前年同期比1.1ポイント増)と3年ぶりにアップ。短大生(女子)の内定率も30.9%(1.9ポイント増)とやはり3年ぶりにアップしたことが判明した。平成8年度の調査開始以来、過去最低(60.2%)を記録した昨年(15年)度に比べ、就職状況はわずかに改善された模様だ。

今回の発表は途中経過であり、最終的な就職率は90%ラインを超えるものとみられる。ただし、改善されたとはいえ過去2番目に低い数値であり、大学生・短大生の内定率はいまだ低水準に留まっている。企業側の選考基準が厳しさを増した(基準に達しなければ採用を控える、など)ことも、要因のひとつといわれる。

大学生の内定率を男女別にみると、男子は62.9%(1.8ポイント増)、女子は59.2%(0.1ポイント増)。文理別では、文系が60.2%(0.2ポイント増)に対し理系は66.4%(5.3ポイント増)。理系男子が健闘したといえる。設置者別では、国公立が62.8%(0.6ポイント減)、私立が60.9%(1.6ポイント増)と、両者の差は縮まった。地域別では、近畿(65.6%、3.8ポイント増)、中部(60.3%、2.8ポイント増)のアップに対し、北海道・東北(55.5%、2.0ポイント減)、九州(49.0%、1.9ポイント減)はダウン、中国・四国(39.8%)も2年連続で40%を割り込み、地域間格差はますます広がった。

なお、各調査結果の詳細については、以下の集計表・グラフをご覧ください。

<文科省・厚労省の調査について(概略)>

調査依頼先

文部科学省・厚生労働省が設置者・地域等を考慮して抽出。大学62校(国立21校、公立3校、私立38校)、短大20校、高等専門学校6校、専修学校20校、合計108校

調査対象人員

大学・短大・高等専門学校……計5,300人、専修学校……560人、計5,860人

調査方法・内容

各大学等において、所定の調査対象学生を抽出した後、電話・面接等の方法により、性別、就職希望の有無、就職状況につき調査を実施。

平成 16 年度

大学・短大・高等専門学校卒業予定者の就職内定状況調査（10月1日現在）

* 調査対象 = 大学 62 校、短大 20 校、高専 6 校の計 88 校。

* 内定率 = 就職希望者に対する現時点での内定者の割合。

* カッコ内は前年度同期調査からの増減値（ は増加、 は減少 ）。

[全 体]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	73.6% (1.2)	61.3% (1.1)	93.1%
国公立	49.1% (0.2)	62.8% (0.6)	94.3%
私 立	85.3% (1.8)	60.9% (1.6)	92.7%
短 期 大 学	79.6% (0.2)	30.9% (1.9)	89.5%
高等専門学校	55.8% (5.8)	98.5% (3.5)	100.0%
合 計	73.8% (1.3)	58.7% (1.2)	92.8%

(注)前年度就職率は 16 年 4 月 1 日現在

[男 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	69.7% (0.8)	62.9% (1.8)	93.0%
国公立	42.5% (1.0)	66.3% (1.1)	93.7%
私 立	83.5% (1.6)	62.1% (2.1)	92.8%
高等専門学校	55.8% (5.8)	98.5% (3.5)	100.0%
合 計	69.1% (1.0)	64.1% (2.0)	93.2%

(注)前年度就職率は 16 年 4 月 1 日現在

[女 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	79.2% (1.6)	59.2% (0.1)	93.2%
国公立	59.6% (1.5)	58.7% (2.3)	95.0%
私 立	87.6% (1.7)	59.4% (0.9)	92.7%
短期大学	79.6% (0.2)	30.9% (1.9)	89.5%
合 計	79.3% (1.3)	53.2% (0.6)	92.4%

(注)前年度就職率は 16 年 4 月 1 日現在

[大学：文理別就職内定率]

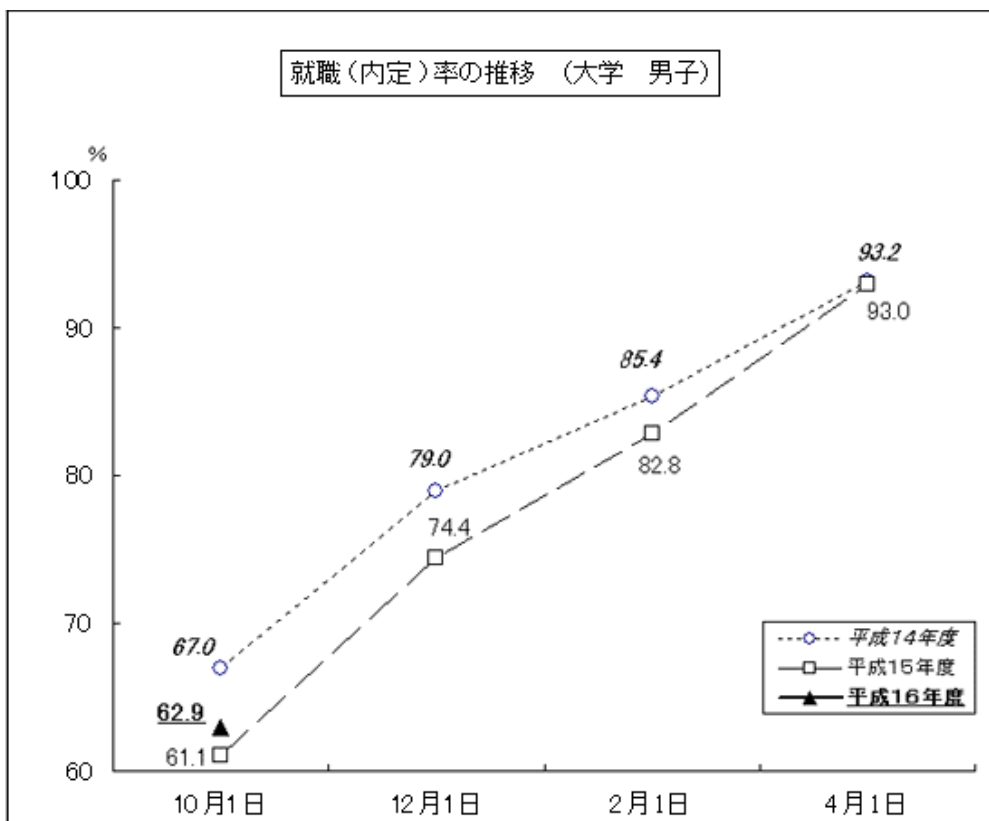
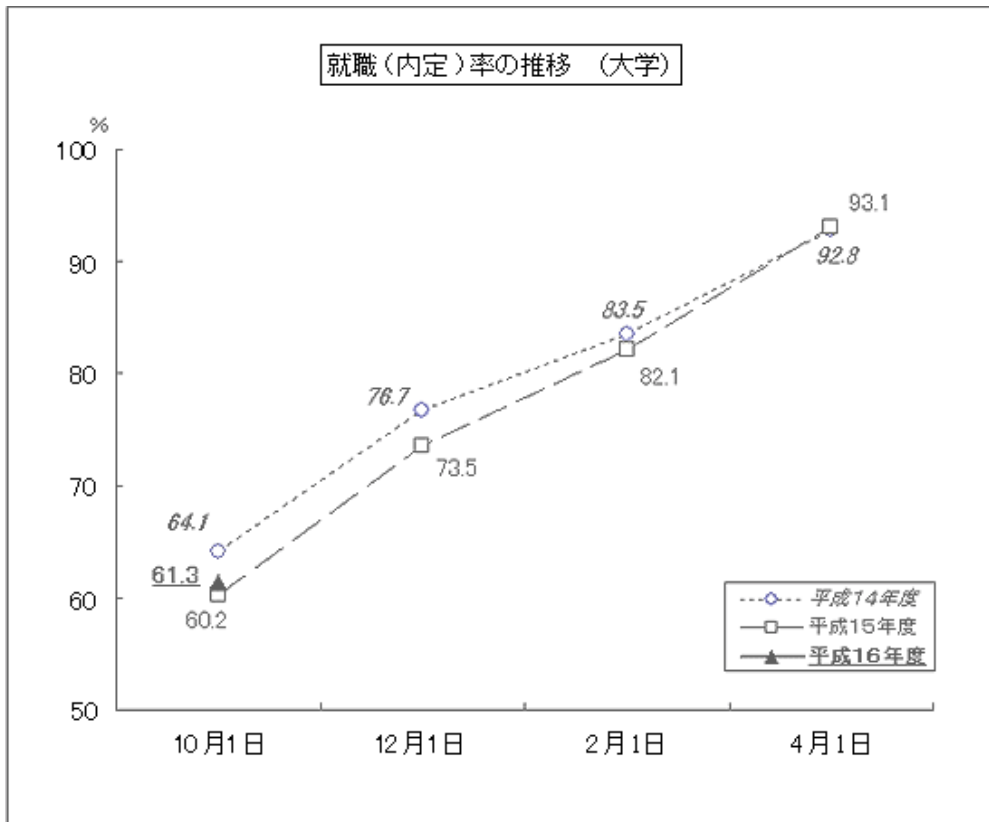
区 分	文 系	理 系
大 学	60.2% (0.2)	66.4% (5.3)
国公立	62.8% (1.9)	62.8% (2.3)
私 立	59.7% (0.7)	68.9% (7.4)

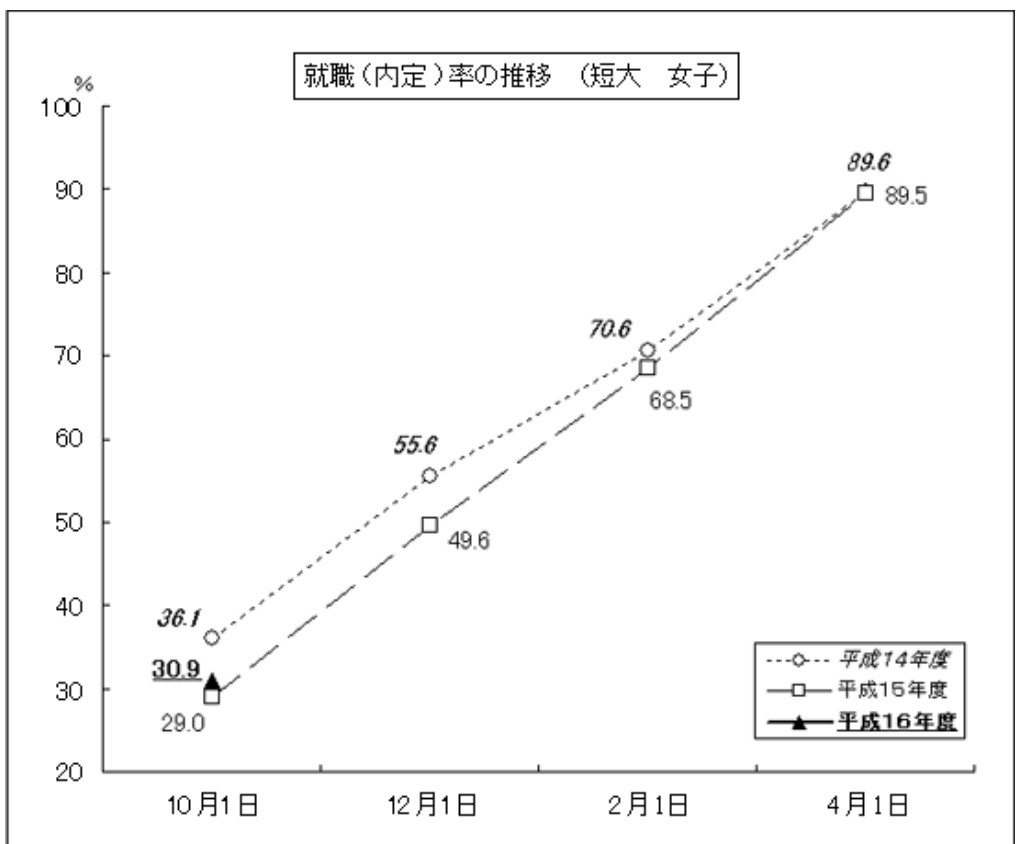
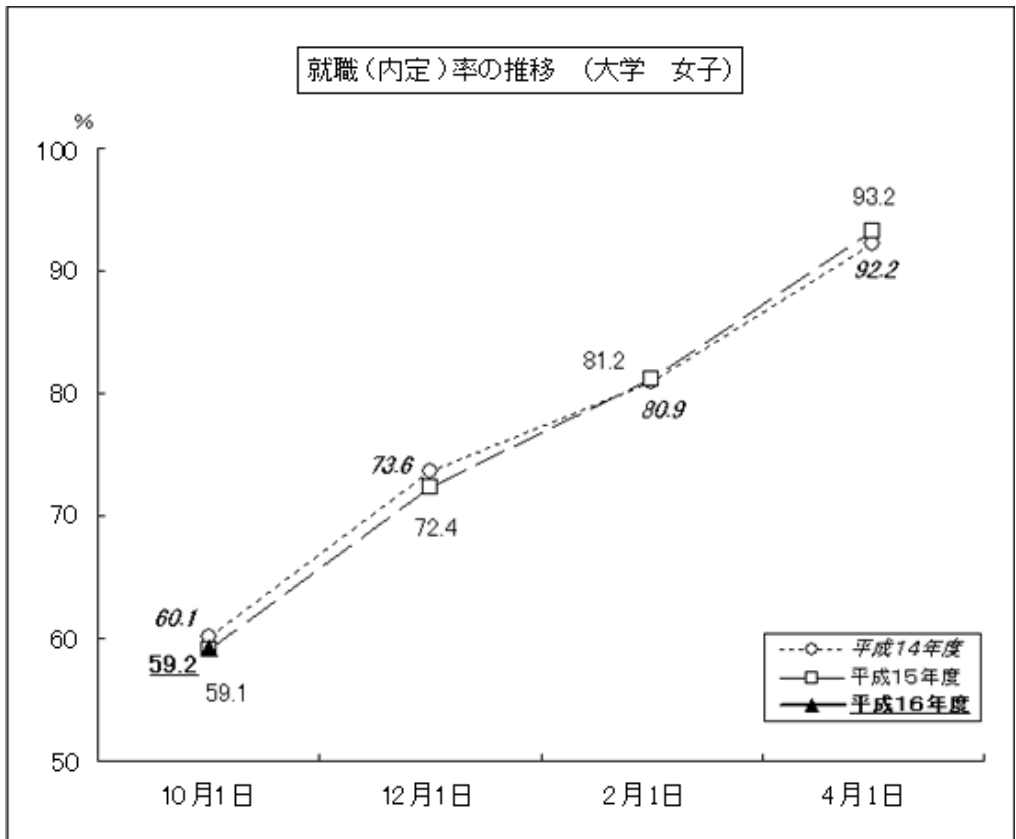
[大学：地域別就職内定状況]

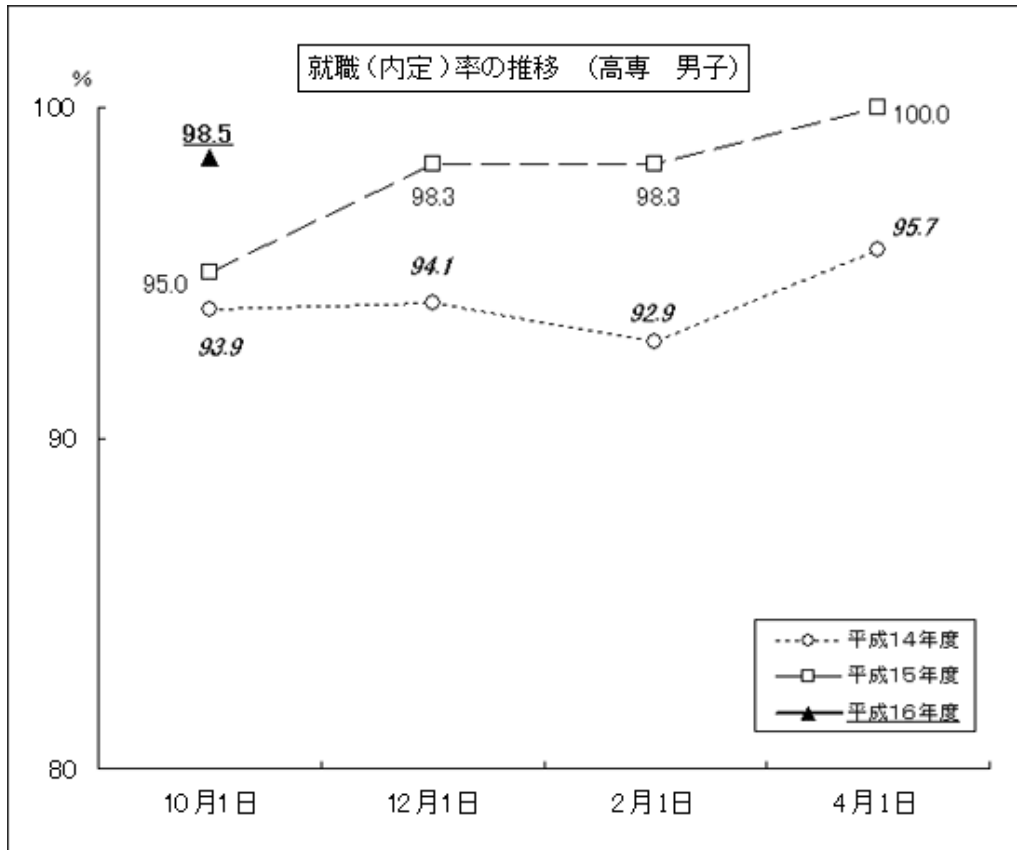
地 域	就職内定率	地 域	就職内定率
北海道・東北	55.5% (2.0)	近 畿	65.6% (3.8)
関 東	67.5% (0.2)	中国・四国	39.8% (0.6)
中 部	60.3% (2.8)	九 州	49.0% (1.9)

卒業予定者の就職（内定）率 今後の推移

* 本調査は例年、10月1日、12月1日、次年2月1日、4月1日の4回行われる。以下のグラフは4月1日の最終集計に至るまでの、就職（内定）率の推移を示す。







平成 16 年度

専修学校卒業予定者の就職内定状況調査（10月1日現在）

* 調査対象 = 20 校（560 人）

* 内定率 = 就職希望者に対する調査時点での内定者の割合

* () 内は、前年度同期調査からの増減値 (は増加、 は減少)

区 分	就職希望率	就職内定率
全 体	93.4% (0.4)	32.5% (2.2)
男 子	93.8% (0.9)	29.8% (4.8)
女 子	93.0% (1.6)	35.1% (0.4)

現時点での専修学校の内定率が大学・短大・高専と比べて低い要因としては、専修学校卒業者の就職に当たっては、各種の資格試験が必要となる例が多く、試験によっては実施時期が学年末に行われるなどの事情があると考えられる。最終的には 80% を超える見込み。

